

# 京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名： バスケットボール 専門部  
策定日： 令和 3 年 4 月 13 日

## 1、大会開催の専門部独自条件について

- ・ 大会参加予定校の10%以上の辞退チームがあれば、大会は中止を検討する。
- ・ 室内で、密着・密接することが多い競技特性を鑑み、大会実施の可否を検討する。

## 2、大会参加条件について

- ・ 大会参加者に大会2週間前からの健康観察を義務づけ、健康チェックシート（様式1）に記録することにより体調管理を徹底する。試合当日より4日前からの健康状態の記録は健康チェック一覧表（様式2）に記録して大会本部に提出する。大会4日前からは1日でも37.5℃以上の発熱があった場合は、大会参加への自粛を要請する。
- ・ 大会当日、受付で健康チェックシート（様式1）を確認するとともに、健康チェック一覧表（様式2：参加者全員の大会4日前からの体調を記録したもの）を提出させ、大会本部で3ヶ月保管する。

## 3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- ・ 入館時の検温について、非接触式体温計で2度計測しても37.5℃以上の場合は、電子体温計を用いてわきの下で検温し、それでも、37.5℃以上の場合は、体調不良者と判断、該当チームは大会に参加できない。

## 4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- ・ 抽選会前に、辞退が決定した場合は、参加申込の取りやめとし、参加料は返還する。
- ・ 抽選会后（大会期間中を含む）に、辞退が決定した場合は、JBAバスケットボール競技規則に基づく辞退扱いとする。（得点0－20の不戦敗。参加料返還なし。）

## 5、学校（チーム）応援者・観客について

- ・ 応援者・観客については、新型コロナウイルス感染拡大状況や会場規模・仕様等によって、実施日ごとに専門部で判断し、参加チーム顧問へのJBA一斉メールやHPで周知する。  
（無観客・部に所属する生徒のみ可・生徒1名につき保護者1名まで可など）
- ・ 発声を伴う応援は一切禁止し、会場内において、参加者と接触することを禁止する。会場規模により、完全入れ替えとするなど制限を加える。

## 6、専門部独自の感染症対策について

- ・ 更衣室については、高校会場では教室を準備するなど、3密を回避できるようにする。生徒が更衣する間は、引率顧問が更衣室近くで室内が密にならないよう、また会話をせず速やかに更衣を済ませるよう指導する。
- ・ 選手が長く会場に滞在することのないよう、入館時間を指定し、競技やTO終了後は速やかに帰宅するよう指導する。
- ・ コートには完全入れ替えで入場する。試合間を長く設定するとともに、ハーフアップを禁止する。
- ・ ベンチエリアが密にならないように椅子を配置する。
- ・ 常時換気するとともに、毎試合終了後、ベンチ等の消毒を行う。
- ・ 競技中のハイタッチや、大声での気合いがけの禁止。
- ・ 審判は飛沫防止のため、原則ホイッスルカバーを着用する。またマスク着用の上、電子ホイッスルの使用も可とする。
- ・ 給水については、必ずマイボトルを持参することとし、共有は認めない。